

終夜睡眠ポリグラフィ (PSG) 検査

出張

サポートサービス

代行

睡眠時無呼吸症候群の精密検査を
検査代行と出張検査の両方でサポート

睡眠時無呼吸症候群

- **睡眠時無呼吸症候群(SAS)の有病率**
 - 少なくとも 100 人に 1 人から 2 人は、いるとされています。
- **おもな症状**
 - 頻回の中途覚醒、夜間頻尿、朝起きづらい、起床時の頭痛、起床時の喉の渇き、日中の過度な眠気、ものごとに集中できない、などの症状を引き起こす場合があります。大きないびきも特徴の一つです。
- **生活習慣病につながる**
 - 糖尿病、高血圧、心臓病、脳卒中などを引き起こす可能性が高くなります。
- **社会生活への影響**
 - 学習能力の低下、労働災害、居眠り運転による交通事故など社会生活への影響が考えられます。
- **睡眠時無呼吸症候群になりやすい人**
 - 成人男性に多く見られますが太った人に多く、ほか扁桃腺が大きかったり、下あごが引っ込んでいたり小さかったりすると睡眠時無呼吸が起こりやすくなります。

睡眠時無呼吸症候群の検査

代行検査 : 病室(個室)の空きベッドがあれば、そこで PSG を行います。

出張検査 : 患者様宅やホテルなどで出張 PSG を行います。

注) 検査を行うには医師の立ち合いが必要です。

- **終夜睡眠ポリグラフィ(PSG)検査とは**
 - 睡眠時無呼吸症候群を含め睡眠関連疾患の診断に必要なスタンダード検査です。
 - 一晩の睡眠状態を検査しますので、1 泊 2 日の検査となります。センサ類をたくさん取り付けますが、痛みなどは無い検査です。検査は個室の空きベッドが基本ですが、検査機器によっては大部屋での検査も可能です。



PSG サポートサービス

検査から解析報告まで全て行います。

料金は保険点数内から可能ですが、詳しくはお問い合わせください。

■ PSG検査装置の貸出から検査サポート

- 検査装置は、検査日当日にお持ちし設置致します。検査説明からセンサ類の装着、検査データの記録などの検査関連業務をサポートします。

■ 検査データの解析および報告

- 後日、記録データを睡眠検査スペシャリストがマニュアルで精密に解析し報告書を作成します。約2週間後に報告書とともに内容の説明をいたします。

■ 解析のみでもサポート致します

- 検査データを睡眠検査のスペシャリストが、マニュアルで解析し報告書を作成します。一部解析できない機種は、EDF・JDFフォーマットでお願い致します。

*睡眠検査スペシャリスト：米国睡眠検査認定登録技師（RPSGT）または睡眠検査技術を習得した臨床検査技師

検査実施のメリット

□ 病院内での代行検査

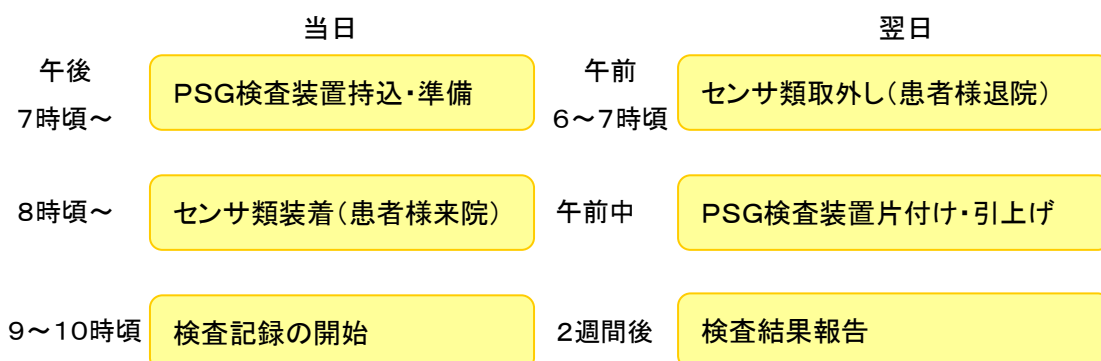
- 初期投資が不要
- 平均在院日数の短縮化
- 個室稼働率の向上

□ 病院外での出張検査

- 患者ニーズへの対応

注) 検査には医師の立会が必要です。

検査の流れ



* 上記は病院内での入院検査の流れです、一部病院側のご協力をいただく場合もあります。

* 夜間検査のため患者様は特に仕事を休む必要はありません。患者様宅などで行う出張検査の場合も同じ流れですが、時間についてはご相談に応じます。

総合医療サービス株式会社 睡眠医療事業

TEL 06-6973-7450 FAX 06-6973-7452

<http://www.tms192.co.jp/>

総合医療サービス

検索